

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	豊住ふれあい健康館、北羽鳥多目的広場		
指定管理者	豊住ふれあい健康館等管理運営委員会		
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日	～ 令和 5 年 3 月 31 日	3 年目
施設所管課	シティプロモーション 部	スポーツ振興 課	

評価項目	評価基準	自己	所管課	
		評価	評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	S	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	S	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	S	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	S	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	S	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	S	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	S	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構築されているか	A	A
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A
その他		—	—	
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 19 項目・本施設 19 項目)	A		
指定管理者の自己評価	指定管理者第1期最終年となり、第2期指定管理者申請に向けて管理人1名を増員し、万全な準備を行い、指定の決定をいただきました。また、未整備の規程整備を行った一部業務の委託は、専門性の高い委託業務とし、除草作業等は職員とアルバイト職員を採用するなど経費の削減に努めました。財政援助団体等監査についても概ね良好との評価をいただきました。			
施設所管課の評価	指定管理者として、どうすれば効率よく管理ができるか、最適な人員は何かをよく考え、実施できており、評価項目においても、すべての項目で基準を達成できている。また、1期目の最終年であり、財政援助団体監査も行われたが、市と協力して事前準備を行い、無事に監査を執り行うことができた。指定管理者として十分に評価できる。			

評価項目	評価基準	自己	所管課	
		評価	評価	
II サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	—	—
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	S	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	S	S
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	S	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	S	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	S	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	S	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	S	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	S	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	S	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	S	A
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
その他		—	—	

関する評価	【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 19 項目・本施設 18 項目)	A
	指定管理者の自己評価	利用者からの意見や要望等について、可能な限り迅速に対応しています。また、他の利用者と共に共有するため掲示板に対応状況を掲示しています。これらの対応によって利用者からの要望も多くなっており、今後も誠実に対応することが利用者の増加につながるものと考えています。施設の維持管理については、積極的な節電と日常点検を行い不良個所の発見や早期改修に努めていきます。	
	施設所管課の評価	利用者対応等のサービスにおいては、利用者の満足を十分に得られるものであり、苦情は殆ど発生しなかった。各種実施事業も滞りなく行われ、参加者も定員通り実施できた。また、利用者数においては、今年度の合計利用者数が豊住ふれあい健康館で前年度比120%となる伸びをみせており、利用促進に取り組んだ成果が出ていることから項目評価をSとした。	

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
III 收支等に関する評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	—	—
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	S	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減 その他	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
	【総括 III】	收支等に関する評価(標準 6 項目・本施設 5 項目)	A	
指定管理者の自己評価	指定管理は公金であり、適正な経費執行を心掛け、利用料や収益金についても積極的に老朽備品の更新整備に活用しました。専門性のない一部委託事業については、職員が積極的に労務作業に従事したことにより、賃金を上げることができました。新型コロナ対策費や世界情勢の影響による光熱水費の上昇があり、節電等の経費削減を努めました。			
	施設所管課の評価	経理については、税理士との連絡・相談を密に行い、事細かに帳簿等をつけており、適切に経理処理が行われている。予算執行についても、適正に執行されていると判断でき、限られた予算の中で、様々な経費節減に取り組み、効果を上げている。		

評価項目	評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己評価	所管課評価	
IV 目標管理に関する評価	目標①	利用者数の向上	コロナ以前に回復	S	S
	目標②	利用者の公平かつ安全に利用できる管理運営に努める。		A	A
	目標③	修繕個所の早期発見と改修。利用者用備品の更新整備		S	A
		【総括 IV】	目標管理に関する評価(標準 3 項目・本施設 3 項目)	A	
指定管理者の自己評価	利用者数向上に関しては、予想以上に多くの市民にご利用いただきました。施設の場所が市内最北端に位置しているデメリットもありますが、自然に恵まれた中でスポーツが楽しめる利用しやすい施設となるよう今後も努力していきます。指定管理の3年目となり、体育館の老朽備品更新を実施した。修繕箇所も少なくなりましたが、今後も早期発見と改修に積極的に取り組んでいきます。				
施設所管課の評価	指定管理者の創意工夫や積極的な事業の実施等により、高水準の利用促進が図られ、コロナ禍前の利用者数を大幅に超えている。また、修繕箇所についても、リスク分担に基づき、対応できる箇所は迅速に対応しており、設備の不具合等で利用不可となるような事態は発生しなかった。				

V	【総合評価】	I～IVの総括による総合評価	A
---	--------	----------------	---

VI 特記事項	特に評価される点	利用者数について、豊住ふれあい健康館において前年度比で120%の伸びを見せており、過去最大の利用者数になり、特に評価できると判断した。引き続き利用促進に取り組みつつ、適切な管理の継続を期待する。
	改善が望まれる点	